

保育園を  
管轄されている課の  
ご担当者様へ

# 保育園における お昼寝布団乾燥サービスについてのご提案



この度は弊社の移動式布団乾燥サービスについてご提案の機会をいただきありがとうございました。  
本サービスは首都圏を始め多くの自治体の保育園で布団乾燥サービスとしてご採用いただいているものです。  
保育園の保護者さまにとってもニーズが高く、ぜひご検討いただきたく提案いたします。  
ご一読いただけましたら幸いです。



〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩506-4  
[TEL] 055-928-7711 [FAX] 055-988-0483

保育園、保育所では、幼児の長時間保育のカリキュラム上、園児のお昼寝時間が確保されています。  
このお昼寝に使用する布団は、地域や保育園によってその管理方法が違います。  
働くお母さんの増加にともなって、保育施設の拡充が求められている中、お昼寝布団について調べました。

## 長泉を中心とした近隣地域の保育園での共通事項



長泉町、沼津市、裾野市、三島市、清水町では5園を除き保護者がお昼寝布団を用意しています。その全てが金曜日に布団を持ち帰り、月曜日に持参するシステムです。保護者の手が荷物でいっぱいになり安全に登園させることができない、天候が悪いと布団が濡れるなど、「持ち帰りは大変」という声があがっています。



お昼寝布団はその時間の前に先生方が布団を敷き、園児を寝かせ、また畳んでしまってくれています。  
どうしても、教室ごとなどまとめてしまうことから、時折アタマシラミが発生すると、布団からも移っていくと言われており、一度発生するとかなり拡大する傾向にあります。  
また、保護者によっては清潔面で気にされる方もいるようです。



厚生労働省の14年の全国患者調査では、アレルギー性鼻炎とアトピー性皮膚炎が3年前より増加。特にアトピー性皮膚炎は30年間で倍増していると報告されました。洗えない布団のダニやほこりも原因のひとつとされており、発症しやすい幼少期のアレルギー対策について、気を使う保護者が増えています。

フリー記載欄(回答自由)を設けたところ、27もの回答がありました。

## Qお昼寝布団の持ち帰りやメンテナンスで不便に感じていることがありましたら教えてください。

- 週末持ち帰っても土日の天気が悪いと、せっかく持ち帰っても干せないのが不便・・・。
- 週末、雨の日二人を連れて布団も持ってくるのは本当に大変そうです。
- カバーの洗濯、アイロンがけ
- こどもの手を引いて、普通の荷物に加え、布団をもっていくのはとても大変です。雨が降っている日は特にです。荷物に気を取られ、子供の手を離してしまうこともあります。
- 週末に天気が悪いと布団の乾きが悪い
- 梅雨時期など布団が干せなくて困る。子供を複数通わせていると、布団が荷物になり負担が大きい。
- すでに現園では布団リースをしていますが費用はかかりますがとても便利です。
- 週明け持っていくときに雨が降っていたりすると、湿気で1週間大丈夫かと心配になる
- アパート3階のため、持ってあがるのがたいへん
- 持ち帰る日と持っていく日が雨の場合、布団が濡れてしまっても大変でした
- 自転車で通園した時期はかなり大変感じました
- 公共のバスを利用しているため荷物が嵩張って、乗客にも迷惑がかかる
- うちの保育園は布団は持ち帰りなし。カバーのみの持ち帰りです。布団は業者さんが定期的に保育園に来て玄関先にトラックを止め布団乾燥作業しています。ありがたいです。
- 週に1日しかいかない日でも持ち帰り、大雨などでも必ず持ち帰りになるから駐車場から手を繋ぎ荷物を持ち布団をもって行くのは本当に大変
- 私、ちょっと潔癖気味なので、自分の子どもの布団をいくらキレイにしても、一緒に使ったり収納したりする他の子のお布団は大丈夫なの？清潔なの？と、気になります。その点、みんなまとめて乾燥や殺菌処理をしてくれると、多少は安心できますよね。
- 妊婦だったので、子供を抱いてなおかつ布団を持って帰るのは週に一回とはいえ、大変でした。また、息子がほこりやダニのアレルギーがあるため、家庭では日干し後に掃除機をかけていましたが効果が見えにくく、これだけでよいのか不安でした。

など

FACT	Finding
<ul style="list-style-type: none"> <li>お昼寝布団の持ち帰りをする保育園は、すべて週末に持ち帰りをしている</li> <li>持ち帰りをしているママの全員が「かなり大変」もしくは「少し大変」と感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>持ち帰りをするママ全員が「週一で持ち帰る」という行為について負担を感じていることがわかります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>「価格次第」も含め、全体の90%の方が利用したいと答えた。</li> <li>300~1000円で利用したい人は全体の88%にのぼる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり300円負担について、大半の人が「払っても利用したい」と考えていることがわかります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用したい理由の1番は「持ち帰らなくていいから」続いて「ダニやシラミなどを死滅させることができるから」「自宅での布団干しや洗濯が大変だから」となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用希望の理由の1番と3番から「持ち帰りやメンテナンス」など、労力について解消したい欲求が強いことが読み取れます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用したいとは思わない人は全体の8%で、持ち帰っていないながら利用しようとは思わない人は12%いた</li> <li>持ち帰りがいながら「利用したい」と答える人が13人いた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用したくない理由として料金を払うことへの抵抗感や、自分でちゃんとメンテナンスしたいという親心も垣間見えます。しかしながら持ち帰る必要のない人の総数の方が多く、リースだけだと本当は利用したいと考える人が、リース利用者の80%近くいることがわかります。</li> </ul>

お昼寝布団布団乾燥サービスとは

乾燥機付き移動車で保育園を訪問し  
お昼寝布団をまるごと乾燥するサービスです。



## 特長

### 日干しより 効果的

お布団の天日干しは一般的ですが、夏の日差しの強い時間帯でもお布団お表面温度は50度弱です。乾燥サービスは、日干しに対して4倍の乾燥力と60倍の殺菌力を持ち、日干しでは除去できない細菌や害虫駆除を可能にします。

### 害虫 完全死滅

日干しでは駆除できないダニやシラミを100%死滅させることができます。保育園で蔓延しがちなアタマシラミも、布団乾燥することで媒介を少なくすることが可能です。

### 薬剤不使用で 安全

オゾン乾燥と遠赤外線ダブルパワーによる薬剤不使用の安全乾燥です。オゾンが雑菌や臭いを分解して、**殺菌除菌、脱臭効果、害虫駆除**のすべてを実現します。

## 導入 メリット

### 保護者の 持ち帰り負担を軽減

保護者がお昼寝布団について一番負担と感じている「週1度の持ち帰り」と洗濯」について、負担軽減を図ることができます。アンケート調査結果でも、「雨の日は特に大変」「週末雨では乾かない」「週末週明けは荷物が多くて負担」などの声が多数あがっていることから、保護者に優しいサービスとして導入は喜ばれます。

### 保護者負担でも 少額で実施可能

お昼寝布団は、一度に60枚を乾燥できます。そのため、保育園ごとに月に1度乾燥サービスに伺った場合でも、お子様ひとりにつき、約300~400円の負担で乾燥が可能です。アンケート調査でも90%ちかくの方が300~1000円で利用したいと回答しており、利用料と比較してもニーズが高いことが伺えます。

### 子育てに優しい街として よりサービスの拡充が可能

県東部で乾燥サービスを実施している自治体はなく、保護者の要望もあることから、各保育園へサービス実施の呼びかけをしていただくことで、より行政サービスの拡充をPRすることが可能です。布団預かりから乾燥、収納までこちらで行いますので、保育園の負担はほとんどかかりません。

## 他地域での活用事例

他の地域では、市が扱っていたり、個々の園で契約していたりと様々な活用がされています。

- 市が取りまとめて保育園料に含み、布団リースから乾燥まで行っている例
- 園ごとに契約し、保護者から利用料をもらって乾燥を行っている例
- 園ごとに契約し、利用希望者のみに乾燥を行っている例 など

また活用方法についても、様々な取り組みで対応されています。

- カバーごと乾燥し、敷ふとんはお盆休み、年末年始、GWなどの連休のみ持ち帰る例
- カバー、掛け布団は毎週持ち帰り、敷布団のみ持ち帰りをしない例 など

### 園での持ち帰りが大変で、申し入れをするために 保護者さんの声を拾ったサイトでのお母さん方のやりとり

2歳児の娘がいる者です。うちの市は布団は全員貸与、乾燥は月に2回業者が入っています。費用は保育料に含まれています。正直いうととても助かっています。

シーツとタオルケット、毛布のカバーは週末洗濯です。

車がない我が家では布団を毎週持ち帰りと言われると、つらい…。もし車があっても、主人は運転ができないので、送迎は私だけとなると、通勤に一時間半、時短勤務のわが身にはそれも仕事をする上ではつらい…。

それでも2人目を考えていますので、市にはとても感謝感謝です。

以前、隣の市に住んでいたときに通っていた、その市の公立園は布団持込、持ち帰りでした。まだ、0歳児でしたので、それはそれは大変でした。雨の日もそのたびにタクシーだったりして…。

敷き布団持ち帰りの園があるんですね。

うちでは直接肌に触れる物(シーツ、タオルケット、毛布をくるむバスタオル)は毎週末持ち帰って洗濯。

敷き布団(と冬は毛布)は業者がやってくれています。

平日の朝、ちょっと遅めに行くと玄関に巨大な乾燥機を積んだトラックが止まっていて、大量の布団を乾かしているのを見かけます。

料金は子供1人あたり月350円。

回数は…たぶん月1回…?(今度聞いてみます)

希望者ではなく全員なのでそういうものだと思っていました。

自転車で送迎する人とか、雨の週末は大変そうですね。

うまく交渉できるといいですね。

月1回(主に月末)土曜日に外部の業者が来て布団乾燥を実施しています。費用は1回500円/一人分です。

以前は700円でしたが、利用者が増え料金交渉をし現在に至ってます。私自身は、保育園が自宅から30秒ほどであることと、子どもが一人(年長♂)なので持ち帰り派なのですが、布団乾燥を依頼している方たくさんいらっしゃいますよ。園側で積極的に業者利用を勧めています。ちなみに市認可(私立)の保育園です。

2歳の息子いるWMです。

息子の園では月に2回業者がきて布団乾燥しています。あとは、週に2回ベランダで日干しです。親がするのは週末のカバー交換と夏はタオルケットの洗濯です。しかし、布団乾燥は保護者会主催ですので、土曜日に保護者会の役員の方が交代でお手伝いをされています。

費用は保護者会費で支払っています。あくまでも、保護者会主催といった感じですね。